

若年層を中心に広がる「くない?」「くて」の用法  
— アンケート調査の結果から —

Usage of "Kunai?" and "Kute" that spreads mainly among young people

山口 豊

YAMAGUCHI, Yutaka

武庫川女子大学 学校教育センター紀要

第6号 2021年

若年層を中心に広がる「くない?」「くて」の用法  
—アンケート調査の結果から—

Usage of "Kunai?" and "Kute" that spreads mainly among young people

山口 豊\*

YAMAGUCHI, Yutaka\*

要旨

若年層を中心に同意・承認・確認を行う表現形式に、跳ね上げイントネーションを伴う「～くない?」というのがある。本来は形容詞型の活用を持つ語での使用であったが、形容詞型に限らず、動詞、名詞を前接することがあることが先行研究で報告されている。また、打消し語を前接して原因理由を述べる表現として「くて」という言い方も若年層を中心に見られるようである。そこでその実態についてアンケートを用いてそれぞれ前接する語の種類について調査するとともにそのような表現を用いることの要因について考察した。その結果、「くない?」が形容詞、動詞、形容動詞、助動詞、名詞、接尾語を前接とするのに対し、「くて」に前接するのは形容詞、動詞、形容動詞、助動詞と、「くない?」に比べて前接する品詞が限られていることが確認できた。

キーワード: 「くない?」 「くて～」 同意・確認 承認・理解 婉曲表現

1 研究の動機, 研究の目的

近年、若年層の人たちがよく使う表現の一つに「～くない?」「～くて～」という言い方がある。先日、前を歩く学生が会話をしていた。聞くとともに聞こえてきた会話は、「あの問題って、わからんくない?」「じゃあ、もう終わつとるくない?」というものであった。

一瞬聞き間違えたのかと思った。なぜなら、私の中では「～くない?」というのは「形容詞型活用の連用形語尾+ない」というものだと思っていたからだ。意味としては「～のではないか」という「確認要求・同意要求」として用いていることはわかる。「ちょっと寒くない?」「少し暑くない?」「すごく美味しくない?」などといった表現と同じように語尾を上げて発音していることから想像はつく。

こうした表現についてはすでに高木や平塚らによって報告されている<sup>(1)</sup>。あれから十数年経過し、テレビなどでもタレントがときどき使っているのを聞くこともある。

そのうち、「～くない?」に前接する語には高木や平塚が報告した語の他にはどのような語があるのだろうかという疑問を抱いた。

そこで、勤務する大学の一年次の学生にアンケート調査を行い、用例の採取を試みた。本来、言語使用の実態を調べるにはもっとも自然な形での表現を集めることのできる自然傍受法で行うことが望ましいが、必ずしも調査したい表現を話してくれるわけではないという短所もある。そこで今回は授業で若者語について触れていた時でもあり、普段話しているように記述してもらうように依頼し、自由記述による質問紙法調査を行なった。調査したのは平成30年1月、調査に協力してくれた学生は、18～20歳までの女子学生193名で599例の用例を集めることができた。

アンケートの内容は以下の通りである。

1 あなたは「～くない?」という語をどんなことばに付けて言いますか。「くない?」がつく語を3

\* 教育学科教授

例挙げてください。

2 あなたは「～くて～」という語をどんなことばに付けて言いますか。「くて」がつく語を3例挙げてください。

本稿はこのアンケートの集計結果をもとに「～くない?」「～くて」という表現に前接する語の種類を確認するとともに、「～くない?」「～くて」という表現において前接する語にどのような差異が見られるか、どのような心理が働いての表現かを考察して使用の実態を確認しようとするものである。

## 2 先行研究について

この「～くない?」「～くて」という表現形式がそれほど古いものでもない分、先行研究もさほど多くないようである。それでも「～くない?」について、以下のような先行研究が確認される。

- 1 高木千恵「関西若年層の用いる同意要求の文末形式クナイについて」<sup>(2)</sup>
- 2 平塚雄亮「動詞肯定形に接続する同意要求表現クナイ(カ)」<sup>(3)</sup>
- 3 盛田紗緒莉・小島聡子「東北地方若年層の用いる文末形式「～クナイ」について」<sup>(4)</sup>
- 4 茂木俊伸「日本語文法って楽しくない?不思議クナイ?」<sup>(5)</sup>
- 5 岡田祥平・江崎哲也「文末音調と発話意図とを統合したアノテーションを施した音声コーパスを考える際に必要となる視点は何か?—同意要求表現を中心に—」<sup>(6)</sup>

などが挙げられよう。

先行研究1において、高木は、①疑問上昇調のイントネーションを伴って発話され、多くは動詞の基本形に接続し、名詞・ナ形容詞語幹あるいはイ形容詞基本形との共起は稀であること、②クナイは情報量において話し手と聞き手が同等の関係にある(と話し手が思っている)場合に、一般的知識や追認可能な事象について肯定命題が成立するという見込みと聞き手も同一の認識を示すという見込みを話し手が持ったうえで、聞き手が同一の認識を持っている(あるいは、持つに至る)ことの表明を求めるといふ、〈同意要求〉に特化しモダリティ形式であること、③クナイの成立及び受容背景には、それに先立つ二重否定疑問形式クナイ・ヘクナイの成立と定着、および〈同意要求〉の文末形式コトナイの存在があること、④クナイという表現に対して、東京的なイメージ・軟派なイメージを持っている話者がおり、そうしたことに反発心を持つ人にクナイが受容されないという可能性が考えられることを指摘している。

先行研究2において平塚は、①動詞肯定形に接続する同意要求表現クナイ(カ)が、否定や真偽疑問文としての機能を持たず、もっぱら同意要求の意味に特化していること、②関西方言や福岡市方言では使用されているが、首都圏方言では使用されていないこと、③前接要素としては、状態を表す動詞の方が容認度が高いこと、④クナイ(カ)の成立を「活用語尾の折出」ととらえたことを指摘した。

先行研究3において、盛田・小島は、①東北地方の秋田県・山形県でも用いられていること、②形式の容認度に方言の影響があることを指摘している。

先行研究4において茂木は「クナイ?」の前接する動詞の類型に着目し、SNSなどの用例から、形容動詞(語幹)、動詞(肯定形)、動詞(テイル形)、動詞(タ形)に「クナイ?」がつくことから、恒常的な状態だけでなく、一時的な状態を表す場合もあることを指摘した。

先行研究5は、直接「くない?」という表現を取り上げたものではないが、同意要求と確認要求の違いについて言及したものであり、「同意要求→聞き手に判断を必ずしも求めない」「確認要求→聞き手に何らかの判断を求める」という点で違いがあることを指摘しており興味深い。

### 3 「くない?」「くて」の用例検討

#### (1) 「くない?」の用例

以上のような先行研究の成果を踏まえた上で、今回用例として採取した語を品詞で分類した。なお、回答中同一の語は一語として示した。

##### (1)－a 【形容詞】の用例

明るくない?・暑くない?・危くない?・うざくない?・うるさくない?・うまくない?・えぐくない?・えもくない?・美味しくない?・多くない?・おかしくない?・遅くない?・重くない?・面白くない?・おもしろくない?・おもんない?・かつこよくない?・可愛くない?・きこえにくくない?・きもくない?・臭くない?・暗くない?・苦しくない?・怖くない?・寒くない?・しょぼくない?・しんどくない?・すごくない?・すっぱくない?・狭くない?・楽しくない?・だるくない?・小さくない?・つまんない?・辛くない?・なくない?・眠くない?・恥くない?・早くない?・広くない?・欲しくない?・まずくない?・醜くない?・難(むず)くない?・難しくない?・めんどくない?・めんどくさくない?・優しくない?・やばくない?・良くない?・悪くない?

これは厳密には今回考察している表現とは違い、形容詞の連用形に補助形容詞「ない」がついて同意または確認を表す普通の表現である。先行研究5において同意要求と確認要求を分けていたが、本稿では「くない?」に導かれる思いは同意の意も確認の意もあると考え、「同意・確認要求」と表すこととした。

若年層の特徴として省略形を好むことがあり、いくつかの形容詞も省略されて用いられており、それが聞きなれない語として耳に残る。

- ・恥くない?→恥ずかしくない?の略
- ・めんどくない?→めんどくさくない?の略
- ・難(むず)くない?→難しくない?の略

##### (1)－b 【動詞】の用例

(五段) 遊ぶくない?・あるくない?・歩くくない?・言うくない?・行くくない?・要るくない?・うつるくない?・お腹すくくない?・思うくない?・終わるくない?・探さくない?・死ぬくない?・違うくない?・使うくない?・なるくない?・走るくない?・間に合うくない?・ゆ(言)うくない?・依るくない?・わかるくない?・笑うくない?

(上一段) 居るくない?・こいすぎるくない?・できるくない?・みるくない?

(下一段) あり得るくない?・合わせるくない?・行けるくない?・受けるくない?・消えるくない?・消せるくない?・食べるくない?・付けるくない?・見えるくない?・笑えるくない?

(サ変) するくない?・びっくりするくない?

(カ変) 来るくない?

(補助動詞) 当たってるくない?・合ってるくない?・終わっとるくない?・狂ってるくない?・混んでるくない?・知ってるくない?・融けてるくない?・なってるくない?・似てるくない?・流行ってるくない?・間違ってるくない?

口語文法の動詞の活用の種類すべてにわたって用例が見られる。これらの語には大きく2つに大別されると思われる。「～る」という動詞とそうでない動詞である。

「ある」「いる」「みる」「する」「くる」「なる」という基本動詞や可能動詞、「うつる」「終わ

る」「走る」「食べる」などの動詞は「る」の音で終わる。これに平塚や茂木が指摘したように「くない？」が同意・確認要求の表現形式として切り取られたときに、本来正しい表現である「形容詞の連用形+くない？」で「～のではないか」という意味を表すことの類推で「明るくない？」「悪くない？」などと同じような感覚で「あるくない？」などの「(動詞)るくない？」ができ、さらには「思う」「笑う」など「る」で終わる以外の他の動詞にも付いたと考えている。

この表現が受け入れられる背景には、若年層特有のナイーブさもあって、誤解されることを恐れてあえてこのような形で同意・確認の意を表しているのではないかと考えている。「遊ぶくない？」は「遊ばない？」でもよさそうなものだが、疑問上昇調のイントネーションの上りが悪いと「遊ばない」という否定文として受け取られる可能性もある。しかし、「遊ぶくない？」と語形を変えてしまえば誤解される心配はない。そのような思いもどこかにあるのかもしれない。

#### (1)– c 【形容動詞】の用例

きれくない？・好きくない？・大丈夫くない？・変くない？・無理くない？

「好きだ」「大丈夫だ」「変だ」「無理だ」という形容動詞の語幹に同意・確認要求の表現形式として切り取られた「くない？」がついて、形容詞のごとく感じられるように使用されている。

ただし「きれいだ」は語幹「きれい」が形容詞の終止形のように見えるため、他の形容動詞と同じように「きれいくない？」とは言わないようだ。

#### (1)– d 【助動詞】の用例

(願望) 行きたくない？・帰りたくない？・来たくない？・したくない？・食べたくない？・眠たくない？・見たくない？・辞めたくない？

願望の助動詞「たい」は形容詞型の活用をする助動詞である。従ってこれらは規範に沿った使用であり、今回の調査対象ではない。

(打消し) あかんくない？・あげんくない？・遊べんくない？・要らんくない？・言わんくない？・歌わんくない？・思わんくない？・おらんくない？・終わらんくない？・帰れんくない？・書かんくない？・変わらんくない？・聞かんくない？・来(こ)んくない？・消せんくない？・しいひんくない？・しゃべらんくない？・しゃんくない？・知らんくない？・好かんくない？・滑らんくない？・せんくない？・食べれんくない？・食べんくない？・足りんくない？・しんくない？・使わんくない？・出来んくない？・出らんくない？・飛ばんくない？・止まらんくない？・似合わんくない？・眠れんくない？・話さんくない？・見えんくない？・戻れんくない？・やらんくない？・読まんくない？・わからんくない？

先行研究でも取り上げられた表現形式である。同意・確認要求の一番力を発揮する表現であるといえる。

「～ないことはないか」という相手に気を遣った、または相手に面と向かって否定されることを恐れた婉曲的な同意・確認の気持ちを表した表現である。

このうちの多くの語は「言わんくない？」などのように「i w a n a k u n a i？」のうち、「n a k u」の「a」の音が落ちて「n k u」となったと考えられる。「来(こ)んくない？」などの例でも未然形「こ」に下接しており、「きんくない？」とは言わないことから「くない」が「んくない」となったことが考えられる。

ありえへんくない？・来(こ)へんくない？・出来へんくない？・食べへんくない？・食べれへん



例えば「言わんくない？」の場合は「言わないことはないか」と言い換えることも可能である。しかし、発話者の思いとしては「言わない」のであり、「言わん」と打ち消すが、断定することには躊躇し、相手の意思を慮ってさらに「ない？」を伴って婉曲な思いが加わる。そこへ「な」の音が落ちて形容詞のように見える形式が重なり、打消し以外の用法にも広がっていったのではないかと推測できる。この「くない？」は若者の自己主張をしたいが相手にも配慮したことがわかってもらえる恰好の表現形式としてとらえられているのであろう。このことについてはさらなる検討を要する。

ところで、この同意・確認要求表現「くない？」から発展した形で、「くて」という表現もよく使用されている。

## (2) 「くて」の用例

この「くて」という表現は、同意・確認要求ではなく、順接それも前接の語を受けて「～だから～」、「～ので～」という理由を強調する表現として使用されている。

### (2)－a 【形容詞】の用例

明るくて・暑くて・熱くて・甘くて・忙しくて・痛くて・うざくて・美しくて・うるさくて・うれしくて・えぐくて・美味しくて・多くて・おかしくて・遅くて・重くて・面白くて・重たくて・おもろくて・おもんなくて・かっこよくて・悲しくて・軽くて・可愛くて・きつくて・きもくて・臭くて・暗くて・怖くて・淋しくて・寒くて・しんどくて・すごくて・楽しくて・だるくて・小さくて・辛くて・なくて・長くて・眠くて・眠たくて・恥くて・早くて・欲しくて・難くて・珍しくて・めんどくて・めんどくさくて・脆くて・安くて・やばくて・良くて・わかんなくて・悪くて

形容詞の連用形活用語尾に「て」という接続助詞がついたもので、一般的な使用例である。ここでも「恥ずい」「めんどい」「難しい」という省略した形容詞が使用されている。

### (2)－b 【動詞】の用例

(五段) 違うくて・ちゃうくて

「くない？」が五段・上一段・下一段・カ変・サ変のすべての活用に下接していたのに対し、「違う(ちゃう)」という語のみの用例しかアンケートからは見られなかった。前接の内容を打ち消すときに使用されていることは興味深い。

### (2)－c 【形容動詞】の用例

きれくて

これもこの一語だけがアンケートからは見られた。「きれい」という語幹が形容詞のように思われるので、形容詞の例に引っ張られて使用されているのだろう。しかし、「くない？」で見られたような他の形容動詞、「好きだ」「大丈夫だ」「変だ」「無理だ」などが「好きくて」「大丈夫くて」「変くて」「無理くて」という言い方はまだ今のところ見られない。

### (2)－d 【助動詞】の用例

(願望) 行きたくて

これは文法に沿ったものであり、今回の対象とはならない。

- (打消し) A 余らんくて・合わんくて・行かんくて・行けんくて・言わんくて・動ごかんくて・動けんくて・選べんくて・治まらんくて・思いつかんくて・思わんくて・泳がんくて・終わらんくて・帰えれんくて・変わらんくて・感じんくて・聞かんくて・聞こえんくて・気づけんくて・着んくて・呉れんくて・消せんくて・来(こ)んくて・閉まらんくて・知らんくて・しんくて・吸えんくて・進まんくて・せんくて・食べんくて・足りんくて・使えんくて・使わんくて・作れんくて・伝わらんくて・出来んくて・解けんくて・跳ばんくて・止まらんくて・取れんくて・ならんくて・寝れんくて・寝んくて・飲まんくて・飲めんくて・乗れんくて・始まらんくて・走らんくて・走れんくて・払わんくて・降らんくて・干せんくて・まとまらんくて・間に合わんくて・見えんくて・見つからんくて・見れんくて・やらんくて・わからんくて・別れんくて・起きられんくて・起きれんくて・怒られんくて・下げれんくて・食べれんくて・寝られんくて・止めれんくて
- B ありえへんくて・行けへんくて・聞けへんくて・来(こ)へんくて・さえへんくて・してへんくて・食べられへんくて・食べれへんくて・流れへんくて・飲めへんくて
- C 出来ひんくて・起きれやんくて・来(こ)やんくて

打消しの助動詞「ん」「へん」「ひん」「やん」に下接する表現は多い。理由を強調する表現として使用されていることが多く、前の内容を打ち消すことで後の内容の正当性を相手に理解してもらおうとする思いの見え隠れする表現である。

「へん」+「くて」という表現が多いが、これは「くない？」と同様、「nakute」から「a」の音が落ち、「nkute」と考えられる。Bは「へん」、Cは「ひん」「やん」という語にそれぞれ下接する。たしかに「せんくて」という語はその考え方では説明がつかないが、同じサ変「する」で「しんくて」というのがあるので、「しなくて」→「しんくて」→「せんくて」と類推したものと考えれば説明がつく。

さらに「ない」→「へん」→「ひん」→「やん」と置き換えられたと考えれば、やはりもとは「ない」であり、母音の脱落により生じた表現であると考えられる。

このような変化をもたらした要因はやはり「くない？」と同様、使用者の相手に対する思いが強く関係しているように思われる。前の内容を打ち消してつなげるだけなら「んで」という表現もありえる。しかし、単に打ち消すことだけではなく、いかに自分が苦労したか、困難な状態にあったかということ強調しておいて後の内容につなげようとする意識が感じられる。動詞の用例が「違う」という語一例だったのも「違う」という語自体に打消しの意味を含んでいたからだろう。そう考えると、この「くて」という表現は承認・理解要求の表現として機能していると思われる。

#### 4 まとめ

「くない？」という表現が「同意・確認表現」を表すひとつのかたまりとして多くの種類の語に下接している現状が確認できた。そしてそれは「くない？」という打消しの打消しで同意・確認を求める婉曲的な表現であるといえる。この表現形式は若年層の心理に合うものであり、それをもとに今度は「承認・理解」を要求する表現「くて」につながっていった。若者の心理は全国に相通じるものがあるだけに、全国各地でこのような表現が使用されるのも無理はない。

「くて」が前接する語はまだ種類は少ない。今後増えることも考えられるが、前接する語は打ち消さなければならぬので肯定形に下接できる「くない？」ほど前接する語の語種については広がりを見せないのではないかと推測している。



令和2年7月9日に放送されたNHKの朝ドラ「エール」で、主人公の妻(少女時代)が「お父さんにあえんくて」という表現をしていた。こうした表現が一般化されると、まだまだ新たな表現が生まれてくることが推測されるが、まずは現在の若年層の使用実態を報告するものである。

#### 注・引用文献

- (1) (2)・(3)に同じ
- (2) 高木千恵「関西若年層の用いる同意要求の文末形式クナイについて」『日本語の研究』5(4), pp.1-15, 2009.(初出は『日本語学会 2007 年度秋季大会予稿集』)
- (3) 平塚雄亮「動詞肯定形に接続する同意要求表現クナイ(カ)」『日本語文法』9(1), pp.71-87, 2009.
- (4) 盛田紗緒莉・小島聡子「東北地方若年層の用いる文末形式「～クナイ」について」『アルテス リベラレス(岩手大学人文社会科学部紀要)』97, pp.29-42, 2016.
- (5) 茂木俊伸「日本語文法って楽しくない？不思議クナイ？」国立国語研究所『ことばの波止場』, pp10-11, 2019.
- (6) 岡田祥平・江崎哲也「文末音調と発話意図とを統合したアノテーションを施した音声コーパスを考える際に必要となる視点は何か？—同意要求表現を中心に—」国立国語研究所『第1回コーパス日本語学ワークショップ予稿集』, pp.329-338, 2012.